



この用紙は、定期審査用です。
更新審査用は別様式です。
申請の際、本ページの印刷は不要です。

(登録・更新1年後の書類審査)

チェックリスト記入用紙

(ハイヤー・タクシー事業用)

記入上の注意 (必ずお読みください)

- ❖ 『法人ハイヤー・タクシー事業におけるグリーン経営推進マニュアル』にあるチェックリストに基づいて、貴社(事業所)のグリーン経営に関する取組内容をチェックしてください。
- ❖ 取り組んでいる項目には……Yes欄の□に✓を記入
取り組んでいない項目には……No欄の□に✓を記入
該当しない項目……該当なしの欄の□に✓を記入
- ❖ チェック項目のレベル数値欄が網掛けの項目(認証基準)は、すべてYesになっている必要があります。(認証基準でも、該当しない項目には「該当なし」にチェックしてください。)
- ❖ Yesの項目の内、右欄に「表～」と記載のある場合は、必ず、該当する表を記入して提出してください。

複数事業所を一括して申請する場合

- ① チェックリスト(P.1～3)……全事業所をとりまとめて1部のみ作成します。
網掛けの項目(認証基準)は、すべての事業所で取り組んでいる必要がありますが、網掛けの項目以外は、取り組んでいる事業所が一か所でもあればYes欄に✓を記入できます。

- ② 表1-①～10 (P.4～14)……

{	*	全事業所をとりまとめて1部作成	}	どちらでも可。
	*	各事業所 別々に作成		

この場合は

(各表の右上余白部分に、事業所名を明記します……略称で可)

- ◎ **申請書、チェックリスト、表は、ステープラー(ホチキス)で留めないでください。また、穴開け・ファイリング等もせず、申請書類のみをお送りください。**

【タクシー事業】チェックリスト記入表

チェック項目の内容が貴社の取組にあてはまる場合はYes欄に✓を、あてはまらない場合はNo欄に✓を、
該当しない場合は該当なしの欄に✓を記入してください

すべてのチェック項目でYes、No、該当なしのいずれかを選択してください。
網掛けの認証基準項目だけにチェックするのは不可です。

1. 環境保全のための仕組み・体制の整備

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
1-1【環境方針】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	会社、事業所等の環境保全への取組を示す環境方針を策定しており、環境方針には法規制の遵守など基本的な取組が示されている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	環境方針には法規制の遵守に加えて自主的・積極的な取組を定めている	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	環境方針は、環境保全への取組状況をもとに、定期的な見直し、改善を行っている	
1-2【環境行動計画の作成・見直し】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	現状の環境保全活動への取組状況に関する評価結果や、検討した取組の改善策を踏まえ、今後の目標や目標達成へ向けた具体的な取組内容などを盛り込んだ行動計画を作成（見直し）している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	事業活動における環境保全に係る情報を環境活動報告書を用いて社会に公表している	
1-3【推進体制】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	環境保全に関する管理責任者及び必要に応じて環境保全を推進するための組織を定めている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	管理責任者や組織を従業員に周知し、役割、責任、権限を明確にしている	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	取組の結果を見ながら、管理責任者（あるいは組織）の役割、責任、権限の見直しを行っている	
1-4【従業員に対する環境教育】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	環境に関わる法規制や行政指導の内容等を従業員に伝達している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	環境意識の向上を図るため、環境方針の徹底や環境に関する一般的な情報の伝達等を定期的に行っている	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	環境保全活動に関する標語や提言を従業員から広く募集し、その内容を自社の環境保全活動に活用、反映させている	

2. エコドライブの実施(1/2)

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
2-1【燃費に関する定量的な目標の設定等】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	走行距離および燃料の使用状況について、会社として把握している	表1-① 表1-②
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	エコドライブについて、会社として燃費に関して定量的な目標を設定している	表2
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	燃費に関する定量的な目標を達成するため、エコドライブを効果的に進めるための計画を策定している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	会社として、エコドライブの取組状況や取組結果（燃費）に基づいて、取組状況が改善するよう、取組の見直しを行う仕組みを設けている	
2-2【エコドライブのための実施体制】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	エコドライブを推進するための責任者を定めている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	ドライバーに対して、エコドライブに関する基礎的な知識について、5項目以上の教育・指導を行っている	表3
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	燃費管理の結果をもとに、ドライバー別あるいはグループ別に燃費が向上するよう指導を行っている	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	燃費	
2-3【アイドリングストップ】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	アイドリングストップの励行を重点的に取り組むよう周知している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	環境保全への取組について、ステッカーなどの車内掲示により、利用者に対して理解を求めている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	アイドリングストップに関する具体的な実施項目を定めている	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	アイドリングストップに関する取組結果のデータを整理し、取組状況が改善するよう、取組の見直しを行う仕組みを設けている	

表1に①②がありますのでご注意ください。

審査申請する場合は、認証基準（レベル欄が網掛けになっている項目）がすべて「Yes」でなければなりません。

2. エコドライブの実施(2/2)

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
2-4【推進手段等の整備】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	エコドライブへの取組の重要性や取組姿勢を示す表示を運転席まわりに掲示し、ドライバーへの指導を行っている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	エコドライブの具体的な取組内容について手引きを作成し、エコドライブの教育・指導に役立っている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[3]	エコドライブを推進する車検証や自動車メーカーのパンフレット等で確認します。	表4

3. 低公害車の導入

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
3-1【低公害車等・導入目標の設定と取組】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	低公害車等を導入している	表5
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	低公害車等の導入について計画を策定し、目標達成に向けて導入に取り組んでいる	表5
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	導入計画に基づいて、低公害車等の導入目標を達成している	表6

4. 自動車の点検・整備

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
4-1【点検・整備のための実施体制】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	点検・整備について、ドライバーを対象に教育を行い、情報の提供を行っている	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	整備員に対して、環境保全への観点からの点検・整備に関する事項について、5項目以上の教育・指導	表7
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[1]	点検・整備は、法定点検その結果を把握し、記録	LPG車（ハイブリッド車を含む）、ディーゼル車を保有していない場合には、この項目は「該当なし」を選択してください。
4-2【車両の状態に基づく適切な点検・整備】					
			[1]	車両の状態を日常から把握し、環境に対して影響のある現象が確認された時には、直ちに点検・整備を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		・LPG車の排ガスの臭いが強くなってきた時、ディーゼル車の排ガスの汚れがひどくなってきた時には、直ちに点検・整備を実施している	表8
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・燃費が悪くなってきた時には、直ちに点検・整備を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・エアコンの効が悪くなってきた時には、直ちに点検・整備を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・車両に異常音が発生した時には、直ちに点検・整備を実施している	
4-3【法定点検に加えて環境に配慮した独自の基準による点検・整備の実施】					
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	法定点検に加えて1ヶ月点検等を自主的に行っている	
			[2]	環境に配慮した独自の基準による点検・整備を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・タイヤの空気圧の点検・調整は、独自の点検期間を設定し、空気圧の測定をもとに実施している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・エンジンオイルの交換にあたっては、走行距離または使用期間、あるいはその両方について独自の基準を設定し、実施している	表9
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・エンジンオイルフィルタの交換にあたっては、走行距離または使用期間、あるいはその両方について独自の基準を設定し、実施している	表10
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-		・上記の他に点検・整備について独自の基準を設定し、実施している	

5. 廃棄物の適正処理およびリサイクルの推進

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
5-1【従業員に対する廃棄物に関する教育】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	廃棄物の発生抑制（発生量削減）、再使用（繰り返し利用）、リサイクル（再生利用＝再資源化）及び適正処理の推進について従業員に対して指導を行っている	
5-2【廃棄物の適正な管理】					
			[1]	廃油、廃タイヤ、廃バッテリーの処理に際して、処理やリサイクルを適切に実施している業者に委託している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・廃油の処理に際して、処理やリサイクルを適切に実施している業者に委託している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・廃タイヤの処理に際して、処理やリサイクルを適切に実施している業者に委託している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・廃バッテリーの処理に際して、処理やリサイクルを適切に実施している業者に委託している	

6. 空車走行距離の削減および効率的走行の推進

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
6-1 【空車走行距離の削減】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	配車に無線を導入している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[2]	GPS-AVMシステムを導入している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	顧客の集中等に関する情報をドライバーへ伝達している	
6-2 【効率的走行の推進】					
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-	[1]	繁忙時、閑散時に合わせた稼働計画を策定し、これを実施している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	乗合タクシーを運行している	

配車アプリを導入している場合には、「Yes」にチェックしてください。

7. 管理部門(事務所)における環境保全の推進

Yes	No	該当なし	レベル	認証基準	表
7-1 【管理部門(事務所)における環境保全】					
			[1]	事務所内での環境保全の取組について、従業員に周知している	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・エコマーク製品等を優先的に購入する	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・不必要な照明の消灯を徹底する	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・空調機器を適正温度に設定する	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・コピー用紙等の紙使用量削減に努める	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・分別回収ボックスを設置し、分別回収に努める	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-		・使い捨て製品の購入を控える	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[2]	事務所内でのエネルギー使用量、廃棄物排出量の削減について、目標を設定している	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	-	[3]	事務所内でのエネルギー使用量、廃棄物排出量の削減についての取組状況を目標に照らして評価し、取組状況が改善するよう、取組の見直しを行う仕組みを設けている	

表1-①

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

本社営業所

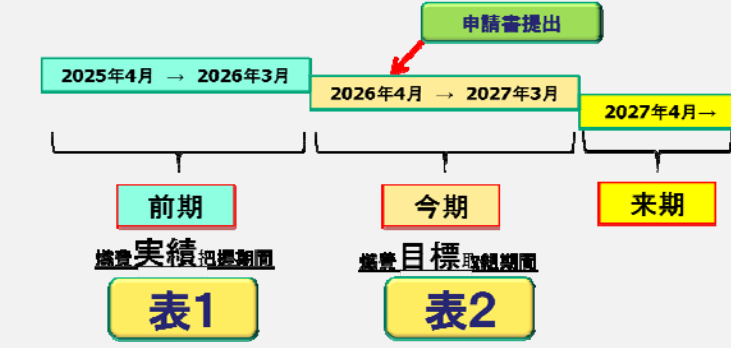
□ 走行距離及び燃料の使用状況について、会社として把握している[レベル1]＜認証項目＞

→ 表2の「燃費目標」を立てた際の基となる燃費実績と燃費実績把握期間を、下表に記入してください。

		燃費実績把握期間 (2025 年 4 月 ~ 2026 年 3 月)					
種別	保有台数	総走行距離	燃料種別	総燃料使用量	燃費実績	二酸化炭素排出係数※3	二酸化炭素排出量※4
ディーゼル自動車	1台	8,894.0 km	軽油	1,531.0 l	5.81 km/l	2.62kg-CO ₂ /l	4,011 kg-CO ₂
天然ガス自動車 (CNG自動車)	台	km	CNG	Nm ³	km/Nm ³	1.96kg-CO ₂ /Nm ³	kg-CO ₂
電気自動車	7台	42,900.0 km	電気	6,410.0 kWh	6.69 km/kWh	0.438kg-CO ₂ /kWh	2,808 kg-CO ₂
燃料電池自動車※1	台	km	水素	kg	km/kg	0kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (ガソリン)	4台	89,691.0 km	ガソリン	7,127.0 l	12.58 km/l	2.29kg-CO ₂ /l	16,321 kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (軽油)	台	km	軽油	l	km/l	2.62kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (LPG)	7台	280,579.0 km	LPG	22,916.6 l	12.24 km/l	1.58kg-CO ₂ /l	36,208 kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG)※2	台	km	—	—	—	—	—
ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG)※2	台	km	ガソリン	l	km/l	2.29kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG)※2	台	km	LPG	l	km/l	1.58kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
ガソリン自動車	12台	305,936.0 km	ガソリン	42,498.3 l	7.20 km/l	2.29kg-CO ₂ /l	97,321 kg-CO ₂
LPG自動車	19台	785,562.0 km	LPG	134,522.3 l	5.84 km/l	1.58kg-CO ₂ /l	212,545 kg-CO ₂
ガソリン+LPG自動車※2	台	km	—	—	—	—	—
ガソリン+LPG自動車※2	台	km	ガソリン	l	km/l	2.29kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
ガソリン+LPG自動車※2	台	km	LPG	l	km/l	1.58kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
合計 (A)	50台	1,513,562.0 km	—	—	—	—	369,214 kg-CO ₂
ディーゼル自動車	台	km	軽油	l	km/l	2.62kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
天然ガス自動車 (CNG自動車)	台	km	CNG	Nm ³	km/Nm ³	1.96kg-CO ₂ /Nm ³	kg-CO ₂
電気自動車	台	km	電気	kWh	km/kWh	0.438kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂
燃料電池自動車※1	台	km	水素	kg	km/kg	0kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (ガソリン)	台	km	ガソリン	l	km/l	2.29kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (軽油)	台	km	軽油	l	km/l	2.62kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (LPG)	台	km	LPG	l	km/l	1.58kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG)※2	台	km	—	—	—	—	—
ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG)※2	台	km	ガソリン	l	km/l	2.29kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG)※2	台	km	LPG	l	km/l	1.58kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
ガソリン自動車	台	km	ガソリン	l	km/l	2.29kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
LPG自動車	台	km	LPG	l	km/l	1.58kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
ガソリン+LPG自動車※2	台	km	—	—	—	—	—
ガソリン+LPG自動車※2	台	km	ガソリン	l	km/l	2.29kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
ガソリン+LPG自動車※2	台	km	LPG	l	km/l	1.58kg-CO ₂ /l	kg-CO ₂
合計 (B)	台	km	—	—	—	—	kg-CO ₂
総合計 (C=A+B)	50台	—	—	—	—	—	369,214 kg-CO ₂

1 前回審査時に提出した燃費実績把握期間の翌月から1年間の実績期間が必要です。表1で把握した実績を基にして、表2で燃費の定量的な目標を設定します。

表1と表2に記入する「期間」と表相互の関係 (例：管理年度が4月～翌年3月までの場合)



2 【燃料使用量、燃費実績について】
「燃料電池車」「ガソリンとLPGのハイブリッド車」「ガソリンとLPGのバイフューエル車」については、総燃料使用量が把握できる場合には記入してください。

3 実績期間内に増減車があった場合は、おおよその平均台数を記入してください。
例：ハイブリッド自動車(LPG)の車両
4月～5月(2ヶ月間)は6台で稼働 → 6台 × 2ヶ月 = 12台
6月～翌年3月(10ヶ月間)は1台増車し7台 → 7台 × 10ヶ月 = 70台
1年間の延べ台数は82台
よって1ヶ月の平均は 82台 ÷ 12 = 6.83台

4 自家用車の燃費を把握していなくても、審査上の問題はありません。

5 各事業所で別々に表を作成する場合は、各表の右上に事業所名を記入してください。

6 初期値として「0」としていますが、調達方法が確定しておりライフサイクルでの排出係数が判明している場合は、その数値で算定してください。

※1 水素関連の二酸化炭素排出係数は初期値「0」としていますが、ライフサイクルでの係数が判明している場合はその係数で算定してください。
※2 2種類の燃料を使う自動車で使用量と走行距離の識別ができない場合は、走行距離の把握だけかまいません。
※3 環境省「地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック令和7年3月改訂版」による。
※4 計算式：二酸化炭素排出量=期間燃料使用量×二酸化炭素排出係数

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

本社営業所

表1-②

→ 表1-①で記入した、事業用のガソリン自動車とLPG自動車の総台数の月別燃費実績を下表に記入してください。

記入上の注意:

1 表1-①で記入した油種毎の年間の数値を、1ヶ月毎の月別の数値で記入して、「(年間)計」の数値が表1-①の数値と合致するようにしてください。

ガソリン車総台数の 実績を月ごとに記入	事業用ガソリン自動車 (ハイブリッド自動車除く)		
	走行距離	燃料使用量	燃費
2025 年 4 月	24,850.0 km	3,304.8 ℓ	7.52 km/ℓ
2025 年 5 月	27,847.0 km	3,638.0 ℓ	7.65 km/ℓ
2025 年 6 月	28,616.0 km	3,641.2 ℓ	7.86 km/ℓ
2025 年 7 月	24,540.0 km	3,235.5 ℓ	7.58 km/ℓ
1 2025 年 8 月	23,915.0 km	3,389.6 ℓ	7.06 km/ℓ
2025 年 9 月	25,685.0 km	4,013.8 ℓ	6.40 km/ℓ
2025 年 10 月	25,058.0 km	3,707.5 ℓ	6.76 km/ℓ
2025 年 11 月	23,537.0 km	3,662.5 ℓ	6.43 km/ℓ
2025 年 12 月	31,532.0 km	4,082.8 ℓ	7.72 km/ℓ
2026 年 1 月	27,711.0 km	3,581.6 ℓ	7.74 km/ℓ
2026 年 2 月	23,137.0 km	3,263.8 ℓ	7.09 km/ℓ
2026 年 3 月	19,508.0 km	2,977.3 ℓ	6.55 km/ℓ
(年間)計	2 305,936.0 km	42,498.4 ℓ	7.20 km/ℓ

LPG車総台数の 実績を月ごとに記入	事業用LPG自動車 (ハイブリッド自動車除く)		
	走行距離	燃料使用量	燃費
2025 年 4 月	70,081.0 km	11,562.6 ℓ	6.06 km/ℓ
2025 年 5 月	68,264.0 km	11,194.1 ℓ	6.10 km/ℓ
2025 年 6 月	73,673.0 km	12,151.1 ℓ	6.06 km/ℓ
1 2025 年 7 月	68,763.0 km	12,847.6 ℓ	5.35 km/ℓ
2025 年 8 月	67,237.0 km	12,233.3 ℓ	5.50 km/ℓ
2025 年 9 月	65,140.0 km	11,457.0 ℓ	5.69 km/ℓ
2025 年 10 月	64,602.0 km	10,513.4 ℓ	6.14 km/ℓ
2025 年 11 月	60,331.0 km	10,051.4 ℓ	6.00 km/ℓ
2025 年 12 月	68,571.0 km	11,257.7 ℓ	6.09 km/ℓ
(年間)計	2 785,562.0 km	134,522.3 ℓ	5.84 km/ℓ

1 表1-①に記入した年間の数値をそれぞれの月ごとに分けて記入してください。

2 この「(年間)計」の数値が、表1-①の数値と合致するようにしてください。

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

表2 グリーン経営に取り組むための管理年度で、申請日現時点を含む今期です。(表1-①参照) 営業所

□ エコドライブについて、会社として燃費に関して定量的な目標を設定している[レベル2]<認証項目>
→ 現在(今期)の燃費目標と、その目標を掲げて取り組む期間(今期)を下表に記入してください。

燃費目標の取組期間 (2026 年 4 月 ~ 2027 年 3 月)

種別	目標の基にした 燃費実績 (表1-①の燃費実績)	改善率 (%)	現在の燃費目標	
	A	B	C=[(A×B)÷100]+A	
事業用	ディーゼル自動車	5.81 km/ℓ	2.0 %改善	5.93 km/ℓ
	天然ガス自動車 (CNG自動車)	km /Nm ³	%改善	km /Nm ³
	電気自動車	6.69 km /kWh	2.0 %改善	6.82 km /kWh
	燃料電池自動車	km /kg	%改善	km /kg
	ハイブリッド自動車 (ガソリン)	12.58 km/ℓ	2.0 %改善	12.83 km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (軽油)	km/ℓ	%改善	km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (LPG)	12.24 km/ℓ	2.0 %改善	12.48 km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG)	km/ℓ	%改善	km/ℓ
	ガソリン自動車	7.20 km/ℓ	2.0 %改善	7.34 km/ℓ
	LPG自動車	5.84 km/ℓ	2.0 %改善	5.96 km/ℓ
	ガソリン+LPG 自動車	km/ℓ	%改善	km/ℓ
	車種別目標	ガソリン+LPG 自動車	km/ℓ	%改善
ガソリン+LPG 自動車		km/ℓ	%改善	km/ℓ
天然ガス自動車 (CNG自動車)		km /Nm ³	%改善	km /Nm ³
電気自動車		/kWh	%改善	/kWh
燃料電池自動車		km /kg	%改善	km /kg
ハイブリッド自動車 (ガソリン)		km/ℓ	%改善	km/ℓ
ハイブリッド自動車 (軽油)		km/ℓ	%改善	km/ℓ
ハイブリッド自動車 (LPG)		km/ℓ	%改善	km/ℓ
ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG)		km/ℓ	%改善	km/ℓ
ガソリン自動車		km/ℓ	%改善	km/ℓ
ガソリン+LPG自動車		km/ℓ	%改善	km/ℓ
ガソリン+LPG自動車		km/ℓ	%改善	km/ℓ
自家用	ガソリン+LPG自動車	km/ℓ	%改善	km/ℓ
	ガソリン+LPG自動車	km/ℓ	%改善	km/ℓ
	天然ガス自動車 (CNG自動車)	km /Nm ³	%改善	km /Nm ³
	電気自動車	/kWh	%改善	/kWh
	燃料電池自動車	km /kg	%改善	km /kg
	ハイブリッド自動車 (ガソリン)	km/ℓ	%改善	km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (軽油)	km/ℓ	%改善	km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (LPG)	km/ℓ	%改善	km/ℓ
	ハイブリッド自動車 (ガソリン+LPG)	km/ℓ	%改善	km/ℓ
	ガソリン自動車	km/ℓ	%改善	km/ℓ
	ガソリン+LPG自動車	km/ℓ	%改善	km/ℓ
	ガソリン+LPG自動車	km/ℓ	%改善	km/ℓ
※入力任意です。 改善率を入力すると二酸化炭素総排出量の目標を定めることができます。				
「燃費目標値C」から「改善率B」を計算する場合。 $B = (C - A) \div A \times 100$				
任意の改善率を設定してください。EXCEL版では燃費目標 (C) を自動計算します。				
今期の目標の基になった前期の実績です。表1-①の「燃費」の数値を使用します。				
二酸化炭素総排出量			改善率(%)※	
369,214 kg-CO ₂			2.0 %改善	
二酸化炭素総排出量の目標			361,830 kg-CO ₂	

※ 二酸化炭素総排出量の目標を設定している場合は入力してください

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

本社営業所

表3

- ドライバーに対して、エコドライブに関する基礎的な知識について、5項目以上の教育・指導を行っている
 [レベル1] < 認証項目 >
 → 教育・指導を行っているエコドライブへの取組内容について、下表の5項目以上に✓をつけてください。

取 組	記入欄
自分の燃費を把握しよう	<input checked="" type="checkbox"/>
ふんわりアクセル「eスタート」	<input checked="" type="checkbox"/>
車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転	<input checked="" type="checkbox"/>
減速時は早めにアクセルを離そう	<input checked="" type="checkbox"/>
エアコンの使用は適切に	<input checked="" type="checkbox"/>
ムダなアイドリングはやめよう	<input checked="" type="checkbox"/>
渋滞を避け、余裕をもって出発しよう	<input checked="" type="checkbox"/>
タイヤの空気圧から始める点検・整備	<input checked="" type="checkbox"/>
不要な荷物はおろそう	<input checked="" type="checkbox"/>
走行の妨げとなる駐車はやめよう	<input checked="" type="checkbox"/>
(AT車の場合) 走り出したら、アクセルをいったんゆるめる	<input type="checkbox"/>
(AT車の場合) 走行中は、できるだけ床までアクセルを踏み込まない	<input type="checkbox"/>
(AT車の場合) 信号待ち等の停止時にニュートラルにする	<input type="checkbox"/>
(AT車の場合) オーバードライブやエコモード等を適切に使用する	<input checked="" type="checkbox"/>
(AT車の場合) 平地走行はDレンジのまま走行する	<input type="checkbox"/>
(マニュアル車の場合) 早めにシフトアップする	<input type="checkbox"/>
その他 ()	<input type="checkbox"/>

5項目以上であれば、何項目であってもかまいません。

その他が複数ある場合は追加してください。

表4

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

本社営業所

- エコドライブを推進するための装置を導入している[レベル3]
 - 事業用車について、導入実績を下表に記入してください。

「事業用自動車」に対する取組を記入してください。

装置	車両保有台数 (事業用車のみ)	導入実績台数	導入率
	A	B	$C=B \div A \times 100$
アイドリングストップ装置	50 台	11 台	22 %
エンジン回転数警告装置等の エコドライブ推進補助装置		20 台	40 %
その他 ()		台	%

申請時点の現在で、保有している事業用自動車の全車両台数です。

申請時点の現在で、既に装置等が導入されている車両の台数です。

※認証基準項目ではありませんので、取り組まれていなくても認証を取得できます。

表5

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

本社営業所

□ 低公害車等を導入している[レベル1]＜認証項目＞

→ 導入している場合は下表の「現在の状況」に記入して下さい。

□ 低公害車等の導入について計画を策定し、目標達成に向けて導入に取り組んでいる[レベル2]

＜認証項目＞

→ 計画を策定している場合は下表の「導入目標」に記入して下さい。

→ 計画は策定しているが、追加導入目標台数が0台の場合は「0台」と記入してください。

		現在の状況			導入目標		
		台数 (車等 車両も 車両数)	導入実績 台数	現在の 導入実績 比率	追加導入 目標台数 (今年度計画 中・長期計画)	時期 (いつまでに)	今年度分 導入計画 台数
		A	B	$C=B \div A \times 100$	D	E	F
事業用	低公害車※1						
	天然ガス自動車 (CNG自動車)		台	%	台		台
	電気自動車		7台	14%	台		台
	ハイブリッド自動車		11台	22%	10台	20XX年3月までに	2台
	低燃費かつ低排出ガス認定車※2	50台	5台	10%	台		台
	低排出ガス認定車 (※2以外)※3		27台	54%	台		台
	燃料電池自動車		台	%	3台	20XX年3月までに	1台
	合計		50台	100%	13台	-	3台
低公害車	天然ガス自動車 (CNG自動車)						
	電気自動車						

ハイブリッド車、低公害車に係わらず、事業所(営業所)で保有している全ての事業用自動車の台数を記入します。

中・長期的計画でも、今年度計画でも構いません。D列の追加導入目標台数を全て導入する計画が完了する時期を記入してください。

「低燃費かつ低排出ガス認定車」とは、国による「低燃費車」及び「低排出ガス車」の両方の認定を受けた車両です。認定車両には以下のようなステッカーをボディに貼り付けるか、ホームページまたはカタログに掲載するかを選択制とされています。



不明な場合には「自動車検査証」の「型式」と「備考」「ICタグ」で調べることができます。



※2 「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づく燃費基準達成車および低排出ガス認定車。

※3 国の低排出ガス認定車、および九都県市指定低公害車、近畿八府県市指定低排出ガス車、山梨県指定低公害車、札幌市指定低公害車等の地方公共団体で定める低公害車。

クリーム色のセルに入力してください。

表6

□ 導入計画に基づいて、低公害車等の導入目標を達成している[レベル3]

→ 前年度の計画達成状況を下表に記入してください。

前年度分の導入計画がある場合が対象となります。
導入実績があっても計画を立てていない場合はこの表の
記入は不要です。

		前年度 実績台数	目標達成率
		B	C=B÷A×100
事業用	低公害車		
	天然ガス自動車 (CNG自動車)	台	台
	電気自動車	1 台	1 台
	ハイブリッド自動車	1 台	1 台
	※1 低燃費かつ低排出ガス認定車 ^{※2}	台	台
	低排出ガス認定車 (※2以外) ^{※3}	台	台
	燃料電池自動車	台	台
合計		2 台	2 台
自家用	低公害車		
	天然ガス自動車 (CNG自動車)	台	台
	電気自動車	台	台
	ハイブリッド自動車	台	台
	※1 低燃費かつ低排出ガス認定車 ^{※2}	台	台
	低排出ガス認定車 (※2以外) ^{※3}	台	台
	燃料電池自動車	台	台
合計		台	台

※1 低公害車は、窒素酸化物(NOx)や粒子状物質(PM)等の大気汚染物質の排出が少ない、または全く排出しない、燃費性能が優れているなどの環境性能に優れた自動車として認められたもの。

※2 「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づく燃費基準達成車および低排出ガス認定車。

※3 国の低排出ガス認定車、および九都県市指定低公害車、近畿八府県市指定低排出ガス車、山梨県指定低公害車、札幌市指定低公害車等の地方公共団体で定める低公害車。

前年度に導入計画を立てていた台数を記入してください。

前年度に実際に導入した台数を記入してください。
計画通りに導入ができなかった場合は、この項目は「No」になりますので表を記入する必要はありません。

※認証基準項目ではありませんので、取り組まれていなくても認証を取得できます。

表7

クリーム色のセルに入力してください。

□ 整備員に対して、環境保全への観点からの点検・整備に関する事項について、5項目以上の教育・指導を行っている[レベル1]＜認証項目＞

→ 教育・指導を行っている環境保全への観点からの点検・整備に関する事項について、下表のうち5項目以上に✓をつけてください。

環境保全への観点からの点検・整備に関する事項	記入欄
気化システムの適正管理をする	<input type="checkbox"/>
タイヤの空気圧・偏摩耗の点検する	<input checked="" type="checkbox"/>
エア・クリーナーの目づまりがないかどうかを確かめる	<input checked="" type="checkbox"/>
ファンベルト、冷却水の状態を確認する	<input checked="" type="checkbox"/>
点火プラグの汚れ、ギャップを点検する	<input type="checkbox"/>
エンジンオイルの量と汚れを確認する	<input checked="" type="checkbox"/>
排気ガスの色の異常の有無を確かめる	<input checked="" type="checkbox"/>
ハンドルの重さや取られが無いかを確かめる	<input type="checkbox"/>
クラッチに滑りが無いかを確かめる	<input type="checkbox"/>
ブレーキの引きずりが無いことを確かめる	<input checked="" type="checkbox"/>
その他 ()	<input type="checkbox"/>

5項目以上であれば、何項目であってもかまいません。

その他が複数ある場合は追加してください。

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

本社営業所

表8

□ LPG車の排ガスの臭いが強くなってきた時、ディーゼル車の排ガスの汚れがひどくなってきた時には、直近2回分の確認日（LPG車（ハイブリッド車を含む）、ディーゼル車を保有していない場合には、表8の提出は不要です。）

- 事業用車両について、下記に示した台数分の点検・整備の実績を下表に記入してください。
 - ① それぞれの車両で定めている排ガスの臭い、あるいは排ガスの汚れを確認する時期（基準）
 - ② 表1・2の期間に関係なく現時点から見た直近2回分の排ガスの臭い、あるいは排ガスの汚れの確認実施日
 - ③ 確認基準が距離の場合は、確認日とこの間の走行距離^{※1}
 - ④ 異常があった場合の点検・整備の実施日

記入上の注意:

申請月の今日現在から見て、直近の2回分を記入してください。

- I 5台以上の実績を記入してください。
(複数事業所がある場合は、各事業所1台以上必須で5台以上の実績を記入します。)
6事業所以上ある場合は、記入欄をコピーして6台目以降をご記入ください。
- II 複数の事業所を登録している場合は、自動車登録番号の下部にある()に、保有する事業所の名称を記入してください。

自動車登録番号	① 排ガスの臭い、あるいは 排ガスの汚れを確認する基準 (期間または距離)	② 直近2回分の確認日	③ ※1この間の 走行距離 (距離を基準とした 場合のみ)	④ 異常があった場合の 点検・整備の実施日
品川530あ 1133 (本社営業所)	1か月	20XX年 2月 1日 20XX年 3月 7日	km	年 月 日 年 月 日
品川530あ 1134 (本社営業所)	1か月	20XX年 2月 3日 20XX年 3月 2日	km	年 月 日 年 月 日
練馬530あ 22-33 (池袋営業所)	1か月 5,000km	20XX年 2月 15日 20XX年 3月 17日	4,888 km	20XX年 5月 15日 年 月 日
品川530あ 33-44 (渋谷営業所)	5,000km	20XX年 2月 22日 20XX年 3月 19日	4,997 km	年 月 日 年 月 日
所沢530あ 4411 (和光営業所)	1か月 3,000km	20XX年 2月 10日 20XX年 3月 11日	2,935 km	年 月 日 年 月 日

複数の事業所を登録している場合は、()内に事業所名を記入してください。

異常が確認され、その結果、整備を実施した日を記入してください。異常がない場合は記入する必要はありません。

2~5ヶ所の事業所を登録している場合は、各事業所1台以上、合計5台を記入してください。

6事業所を一括申請で登録している場合は、各事業所ごとに1台を記入してください。

記入欄が足りない場合は、枠を増やしても、用紙をコピーしてもかまいませんので、必要台数分は必ず記入してください。

クリーム色のセルに入力してください。

表9

□ エンジンオイルの交換にあたっては、走行距離または使用期間、あるいはその両方について独自の基準を設定し、実施している。[レベル2] <認証項目>

→ 事業用車両について、下記に示した台数分の点検・整備の実績を下表に記入してください。

- ① それぞれの車両のエンジンオイルの交換の基準
- ② 表1・2の期間に関係なく現時点から見た直近2回分をご記入ください

申請月の今日現在から見て、直近の2回分を記入してください。

記入上の注意:

- I 5台以上の実績を記入してください。(複数事業所がある場合は、各事業所1台以上必須で5台以上の実績を記入します。) 6事業所以上ある場合は、記入欄をコピーして6台目以降を記入してください。
- II 複数の事業所を登録している場合は、自動車登録番号の下部にある()に、保有する事業所の名称を記入してください。
- III 直近1年間でエンジンオイル交換回数が2回未満の場合は、2回分が記入できる期間までさかのぼってください。
- IV 交換の基準を 使用期間で設定している場合は、直近2回分の交換日を、
走行距離で設定している場合は、直近2回分の交換日とこの間の走行距離を、
両方で設定している場合は、両方を記入してください。

自動車登録番号 (事業所名)	①基準		②直近2回分の交換日	②この間の走行距離
	使用期間	走行距離		
品川530あ 1138 (本社営業所)	3か月	km	20XX年12月8日 20XX年9月7日	km
品川530あ 1139 (本社営業所)	3か月	km	20XX年12月1日 20XX年9月2日	km
練馬530あ 22-34 (池袋営業所)	3か月	20,000 km	20XX年12月15日 20XX年9月17日	19,998 km
品川530あ 33-45 (渋谷営業所)		20,000 km	20XX年12月5日 20XX年9月19日	19,870 km
所沢530あ 4412 (和光営業所)	4か月	20,000 km	20XX年11月7日 20XX年7月11日	19,973 km

複数の事業所を登録している場合の記入方法は、表8の記入例を参照してください。

クリーム色のセルに入力してください。

記入例

本社営業所

■ 表10

□ エンジンオイルフィルタの交換にあたっては、走行距離または使用期間、あるいはその両方について独自の基準を設定し、実施している。[レベル2] <認証項目>

→ 事業用車両について、下記に示した台数分の点検・整備の実績を下表に記入してください。

① それぞれの車両のエンジンオイルフィルタの交換の基準

② 表1・2の期間に関係なく現時点から見た直近2回分をご記入ください。

申請月の今日現在から見て、**直近の2回分**を記入してください。

記入上の注意:

- I 5台以上の実績を記入してください。(複数事業所がある場合は、各事業所1台以上必須で5台以上の実績を記入してください。)6事業所以上ある場合は、記入欄をコピーして6台目以降を記入してください。
- II 複数の事業所を登録している場合は、自動車登録番号の下部にある()に、保有する事業所の名称を記入してください。
- III 直近1年間でエンジンオイルフィルタ交換回数が2回未満の場合は、2回分が記入できる期間までさかのぼってください。
- IV 交換の基準を 使用期間で設定している場合は、直近2回分の交換日を、
走行距離で設定している場合は、直近2回分の交換日とこの間の走行距離を、
両方で設定している場合は、両方を記入してください。

自動車登録番号 (事業所名)	①基準		②直近2回分の交換日	②この間の走行距離
	使用期間	走行距離		
品川530あ 1136 (本社営業所)	6か月	km	20XX 年 10 月 9 日 20XX 年 4 月 11 日	km
品川530あ 1137 (本社営業所)	6か月	km	20XX 年 10 月 4 日 20XX 年 4 月 2 日	km
練馬530あ 22-34 (池袋営業所)	6か月	40,000 km	20XX 年 9 月 30 日 20XX 年 4 月 2 日	37,449 km
品川530あ 33-46 (渋谷営業所)		40,000 km	20XX 年 9 月 20 日 20XX 年 3 月 31 日	39,944 km
所沢530あ 4413 (和光営業所)	8か月	40,000 km	20XX 年 8 月 4 日 20XX 年 4 月 15 日	38,877 km

複数の事業所を登録している場合の記入方法は、表8の記入例を参照してください。